

2020年1月29日

報道関係者様 お客様各位

## 分析・マーケティング・販促プランニングを支援する データマネジメントプラットフォーム

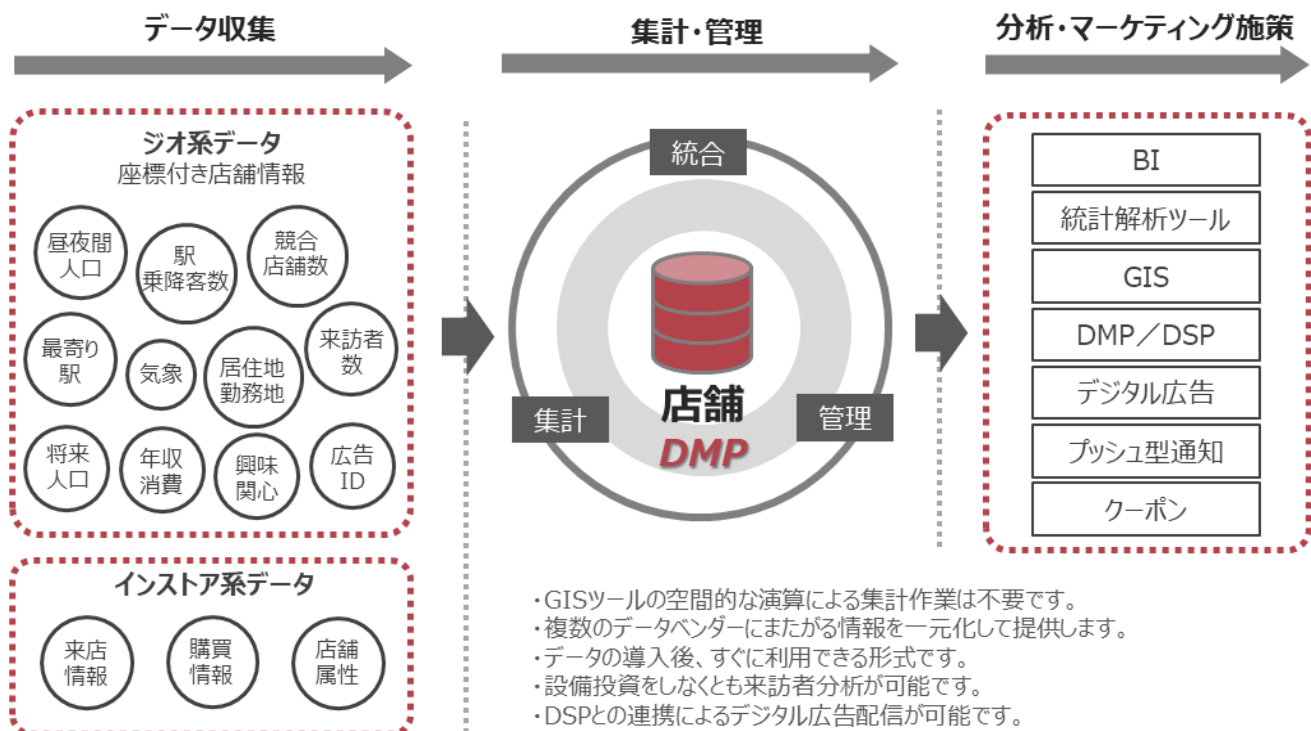
# 「店舗DMP」、1月29日に正式リリース開始

技研商事インターナショナル株式会社(本社：愛知県名古屋市、代表取締役：小島 智海)は、2019年8月より店舗にまつわる様々なデータを軸としたDMP(データマネジメントプラットフォーム)「店舗DMP」のサンプル無料提供を行っていましたが、このたび2020年1月29日に正式に提供を開始いたしました。

### ■ 店舗のことをよく知るデータマネジメントプラットフォーム

店舗DMPは、その名のとおり店舗にフォーカスしたデータマネジメントプラットフォーム（DMP）です。リアル店舗に関する情報を網羅的かつ豊富に提供し、店舗を軸とした分析、マーケティング、販促プランニングを支援します。これまで店舗に関する情報の準備段階で必要だった、属性項目やフォーマットが異なる3rdパーティーデータの導入、自社データとの組み合わせ、加工といった多くの労力から分析者やマーケターを解放します。

### | 店舗DMP概念図

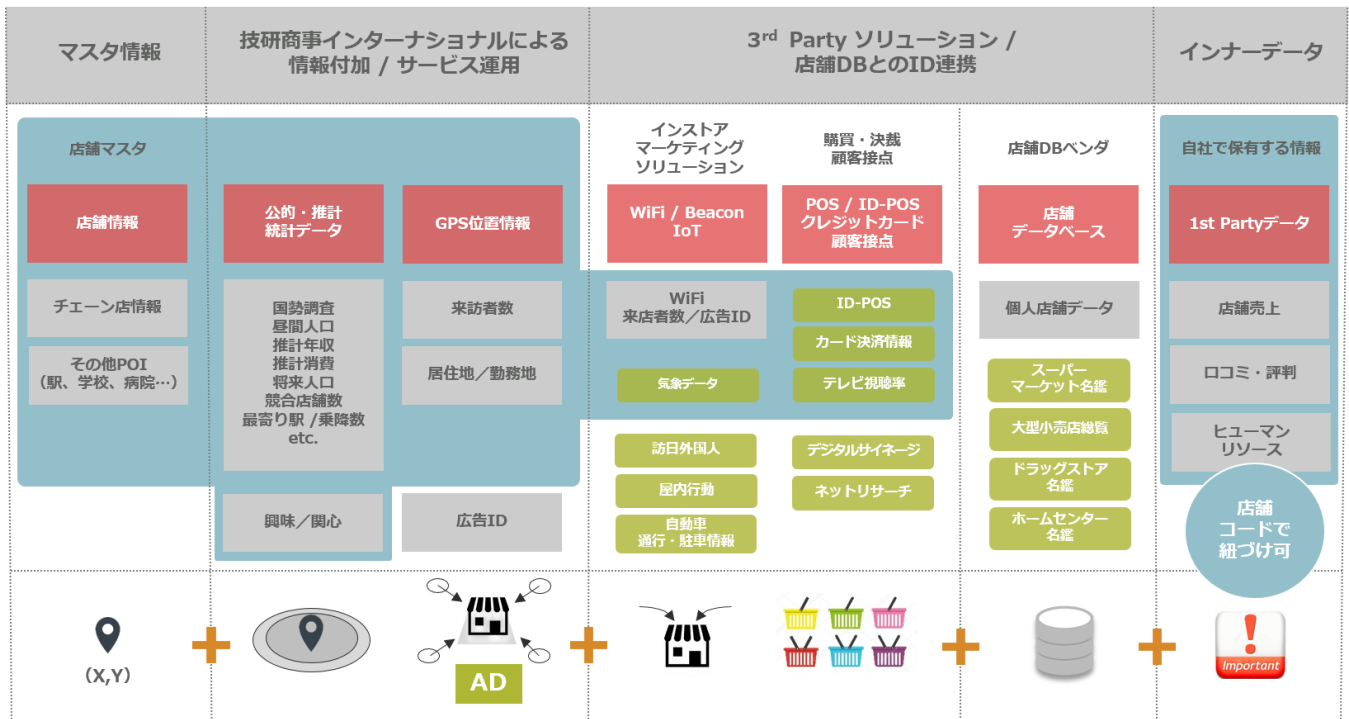


## ■ 店舗DMPとは

店舗DMPは、正式リリース第一弾として、独自のコード体系で整備された更新頻度の高いチェーン企業の全国約70万店舗が対象です。各店舗を中心に、複数の円形商圈や自動車到達圏を設定し、昼間夜間特性、富裕度、商業力、消費購買力、将来人口といった商圈データを各種統計データから集計、属性として付与しています。また、GPSデータやWi-Fiデータを用いて、店舗への来訪者数、曜日別・時間帯別傾向、来訪者の居住地／勤務地、来訪者の広告IDを紐付けています（※）。提供方法は、データベース、クラウドストレージ、APIとなります。

（※）GPSやWi-Fiから取得する来訪者の居住地／勤務地の情報はメッシュ単位のデータを利用しているため、個人情報を含みません。

### | 店舗にまつわる情報を軸として様々な3rdパーティーのデータを統合・集計・管理するエコシステム



### | データ収録イメージ

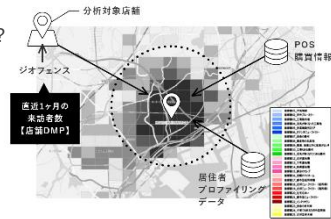
店舗DMPは独自のコード体系で整備されており、ユーザー企業が管理する店舗データと連携する仕組みをご用意しております。



■ 想定活用用途

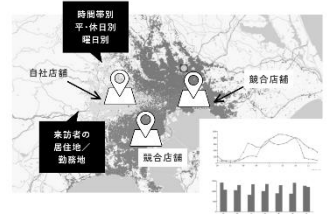
位置情報とプロファイリングデータによる来訪者理解

- 店舗にどのくらいの人々が来訪するか？
- 店舗来訪者の居住地分析
- 商圏と購買傾向を理解する



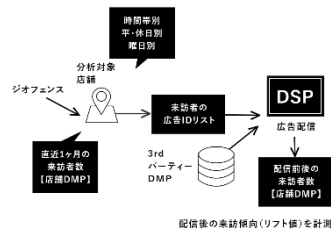
位置情報によるリアル店舗の商圏分析

- 自社店舗の実商圏を知る
- 競合店舗との比較分析
- 施策前後の来訪者の変化をキャッチ



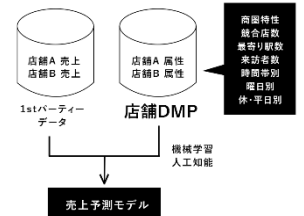
デジタル広告と販促施策の連動

- 来店見込みの高い人に広告配信
- 店舗に来訪した人をセグメント
- キャンペーンの効果測定



売上予測モデルの構築

- 売上に影響を与える要因を探る
- 売上や顧客数の増減の理由を仮説検証
- 店舗をクラスタリング要素に時間軸を付与



■ 店舗DMPサービスサイト

[https://www.giken.co.jp/service/store\\_dmp](https://www.giken.co.jp/service/store_dmp)

■ 会社概要

会社名：技研商事インターナショナル株式会社  
 代表者：代表取締役 小島 智海  
 所在地：愛知県名古屋市東区主税町2-30 GSIビル  
 設立：1976年1月  
 資本金：231,125,000円  
 事業：・エリアマーケティングGIS（地図情報システム）の開発、販売、サポート  
 ・センサス/市場データ及び各種業界向けデータベースの開発、販売  
 ・マーケティング分析プラットフォームによる情報提供・共有・連携サービス  
 ・中国市場のマーケティング指標及び商圈分析レポートの提供・連携サービス  
 URL：<https://www.giken.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

技研商事インターナショナル株式会社 東京支店 担当：マーケティング部 市川（いちかわ）  
 東京都新宿区新宿2-1-12 PMO新宿御苑前 7F  
 TEL：03-5362-3955 FAX：03-5362-3966  
 お問い合わせフォーム <https://www.giken.co.jp/contact/document.php>